

平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月29日

上場会社名 エレマテック株式会社

上場取引所

東

コード番号 2715 URL <http://www.elematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 潤

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 清水 厚志

TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成30年10月29日

配当支払開始予定日

平成30年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	89,619	13.9	3,048	8.9	2,926	5.7	2,125	2.3
30年3月期第2四半期	104,134	9.7	3,345	52.8	3,103	43.6	2,175	

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 2,564百万円 (8.0%) 30年3月期第2四半期 2,374百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	103.82	
30年3月期第2四半期	106.27	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	99,190	49,791	50.2	2,432.05
30年3月期	91,835	48,046	52.3	2,346.79

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 49,791百万円 30年3月期 48,046百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		25.00		40.00	65.00
31年3月期		30.00			
31年3月期(予想)				36.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	198,000	0.9	6,600	1.8	6,300	3.5	4,500	2.8	219.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	21,152,473 株	30年3月期	21,152,473 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	679,301 株	30年3月期	679,301 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	20,473,172 株	30年3月期2Q	20,473,206 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中、緩やかな回復基調が続きましたが、全国各地で発生した自然災害による景気への影響や、米中貿易摩擦の激化による世界経済への不安の高まり、新興国通貨の急激な為替変動等により、先行きは不透明な状況で推移しました。

エレクトロニクス業界におきましては、AI及びビッグデータ活用のためのデータセンターの増加、IoT関連機器や産業用機械の需要増加、自動車の電装化比率の拡大により、電子部品等の生産は堅調に推移しました。一方、スマートフォン市場は、主に中国での普及一巡に伴う需要停滞の影響により低調に推移しました。

このような状況の中、当社グループは、自動車向け各種関連部材に注力した販売活動に努めましたが、スマートフォンの普及一巡に伴う需要停滞及び一部新製品販売の遅延の影響を受け、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比13.9%減の896億19百万円となりました。

利益面につきましては、売上高の減少に伴い売上総利益も減少し、営業利益は、前年同期比8.9%減の30億48百万円となりました。

経常利益は、営業利益が減少したことから、前年同期比5.7%減の29億26百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が減少したことから、前年同期比2.3%減の21億25百万円となりました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第2四半期連結累計期間における地域別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、自動車向け各種関連部材の販売は増加したものの、スマートフォン向けディスプレイ関連部材の販売が減少したことから、前年同期比20.5%減の456億33百万円となりました。営業利益は、前年同期比11.3%減の12億31百万円となりました。

(中国)

売上高は、テレビ及びスマートフォン向けディスプレイ関連部材の販売が減少したことから、前年同期比13.7%減の215億72百万円となりました。営業利益は、前年同期比1.6%増の8億3百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、医療機器関連部材の販売は増加したものの、スマートフォン向けディスプレイ関連部材の販売が減少したことから、前年同期比0.3%減の170億41百万円となりました。営業利益は、前年同期比15.2%減の6億25百万円となりました。

(欧米)

売上高は、自動車向け各種関連部材及びテレビ向けディスプレイ関連部材の販売が増加したことから、前年同期比15.3%増の53億70百万円となりました。営業利益は、前年同期比8.5%増の1億74百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、「受取手形及び売掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比8.0%増の991億90百万円となりました。

負債は、「支払手形及び買掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比12.8%増の493億99百万円となりました。

純資産は、「利益剰余金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比3.6%増の497億91百万円となりました。なお、自己資本比率は、50.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より30億36百万円増加し、289億30百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、35億64百万円の収入となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が29億26百万円、売上債権の増加による資金流出が31億89百万円、たな卸資産の増加による資金流出が8億19百万円、仕入債務の増加による資金獲得が41億85百万円、法人税等の支払による資金流出が7億22百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、96百万円の支出となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による資金流出が1億2百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、8億27百万円の支出となりました。主な要因としましては、配当金の支払による資金流出が8億18百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成30年4月26日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,893	28,930
受取手形及び売掛金	49,673	53,528
たな卸資産	9,268	10,288
その他	1,368	912
貸倒引当金	△130	△122
流動資産合計	86,073	93,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,241	2,251
減価償却累計額	△1,539	△1,560
建物及び構築物 (純額)	702	690
土地	1,243	1,243
その他	1,730	1,720
減価償却累計額	△1,313	△1,291
その他 (純額)	417	428
有形固定資産合計	2,363	2,363
無形固定資産		
ソフトウェア	309	297
販売権	577	471
その他	0	0
無形固定資産合計	886	768
投資その他の資産		
投資有価証券	560	538
繰延税金資産	685	702
投資不動産	352	347
破産更生債権等	3,742	3,654
退職給付に係る資産	188	177
その他	742	774
貸倒引当金	△3,760	△3,671
投資その他の資産合計	2,511	2,521
固定資産合計	5,761	5,653
資産合計	91,835	99,190

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,829	45,697
短期借入金	53	45
未払法人税等	673	712
賞与引当金	309	684
役員賞与引当金	—	22
その他	1,732	2,006
流動負債合計	43,597	49,168
固定負債		
退職給付に係る負債	73	74
その他	118	155
固定負債合計	191	230
負債合計	43,789	49,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	42,278	43,584
自己株式	△694	△694
株主資本合計	47,061	48,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	188	174
為替換算調整勘定	676	1,131
退職給付に係る調整累計額	119	117
その他の包括利益累計額合計	984	1,423
純資産合計	48,046	49,791
負債純資産合計	91,835	99,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	104,134	89,619
売上原価	94,433	80,474
売上総利益	9,700	9,144
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,844	1,906
役員報酬	82	85
運賃及び荷造費	1,022	989
法定福利費	360	382
旅費及び交通費	361	405
減価償却費	100	85
賞与引当金繰入額	604	632
役員賞与引当金繰入額	20	22
退職給付費用	114	99
貸倒引当金繰入額	305	△4
その他	1,537	1,488
販売費及び一般管理費合計	6,354	6,096
営業利益	3,345	3,048
営業外収益		
受取利息	25	44
貸貸収入	40	38
その他	25	30
営業外収益合計	91	113
営業外費用		
支払利息	5	2
貸貸費用	12	14
為替差損	307	214
その他	7	4
営業外費用合計	333	235
経常利益	3,103	2,926
税金等調整前四半期純利益	3,103	2,926
法人税等	927	800
四半期純利益	2,175	2,125
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,175	2,125

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	2,175	2,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	△14
繰延ヘッジ損益	1	-
為替換算調整勘定	159	455
退職給付に係る調整額	8	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	199	438
四半期包括利益	2,374	2,564
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,374	2,564

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,103	2,926
減価償却費	126	108
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	291	△4
売上債権の増減額 (△は増加)	4,532	△3,189
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	△697	△3
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,853	△819
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,898	4,185
その他	717	1,036
小計	12,118	4,240
利息及び配当金の受取額	29	48
利息の支払額	△5	△2
法人税等の支払額	△1,189	△722
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,953	3,564
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△76	△102
無形固定資産の取得による支出	△11	△4
投資不動産の賃貸による収入	37	35
その他	△40	△24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90	△96
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,716	△8
配当金の支払額	△204	△818
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,921	△827
現金及び現金同等物に係る換算差額	245	395
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,186	3,036
現金及び現金同等物の期首残高	10,282	25,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,469	28,930

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	57,372	25,003	17,098	4,659	104,134	—	104,134
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,536	10,583	8,509	217	43,848	(43,848)	—
計	81,909	35,587	25,608	4,877	147,982	(43,848)	104,134
セグメント利益	1,388	790	736	160	3,076	269	3,345

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…韓国、インド、東南アジア等
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	45,633	21,572	17,041	5,370	89,619	—	89,619
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,883	5,720	5,893	262	32,759	(32,759)	—
計	66,517	27,293	22,934	5,633	122,378	(32,759)	89,619
セグメント利益	1,231	803	625	174	2,834	213	3,048

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

- (1) 中国……………中国(香港を含む)
- (2) その他アジア…韓国、インド、東南アジア等
- (3) 欧米……………米国、メキシコ、チェコ

3. 補足情報

海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	28,270	26,756	4,130	59,157
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	104,134
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	27.1	25.7	4.0	56.8

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……中国(香港を含む)

その他アジア：韓国、インド、東南アジア等

当第2四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	21,784	26,885	3,877	52,546
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	89,619
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	24.3	30.0	4.3	58.6

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……中国(香港を含む)

その他アジア：韓国、インド、東南アジア等